

農業経営支援システム ご紹介資料

2013年2月1日
日本電気株式会社

1. 農業現場の現状と課題

■ 農業現場の現状

国内

- ・ 自給率の低下（40%）
- ・ 農地面積の減少
農地の1割が耕作放棄地
- ・ 単位面積あたりの収益低迷
- ・ 高齢化と担い手育成
- ・ 求められる高い安全性と品質

海外

- ・ 世界的食糧危機
人口増加／耕作面積横ばい
- ・ 輸入に依存する肥料・飼料の確保
- ・ 輸入食品の安全性確保
- ・ TPPへの対応
関税自由化対策が必須

取組み
状況

■ 産地の取組み

- ・ 栽培記帳運動の普及推進
- ・ 環境保全型農業の促進
- ・ GAPへの取組み

■ 企業参入による活性化

- ・ 小売 ・ 商社 ・ 食品
- ・ 農業資材 ・ 建設

■ 農業政策

- ・ 自給率UP（50%）
- ・ 戸別所得補償制度
- ・ 担い手育成支援

■ 流通の取組み

- ・ 契約栽培 ・ 販売先多様化
- ・ トレーサビリティ ・ 流通品質保持

■ 農業現場の課題

付加価値の高い農業の実現

安心・安全
の実現

農業経営
の改善

営農指導と
担い手育成

流通・小売
への対応

1-2. 農業現場の課題とICTに求められるもの

農業現場の課題

安心・安全の実現

- 事故発生時のダメージ増大
- 「安心・安全」の外部への証明

営農指導と担い手育成

- 営農指導員、普及員の絶対的な不足
- 担い手育成に向けた知識の継承

農業経営の改善

- 点在する圃場状況の把握
- 日々の生産状況と経営状況の把握

流通・小売への対応

- 出荷予測量の提供が困難
- 市況変動への迅速な対応が困難

ICTに求められるもの

「生産状況の見える化」

- ① 圃場ごとの栽培履歴作成による安心の確保
- ② 基準に準拠した適正な肥料・農薬使用の支援
- ③ 熟練者の農業技術をデータで保存

「経営状況の見える化」

- ④ 圃場の有効利用を支援
- ⑤ 予定と実績から改善箇所明確化
- ⑥ 生産性の向上、経営の効率化への支援

「販売力強化」

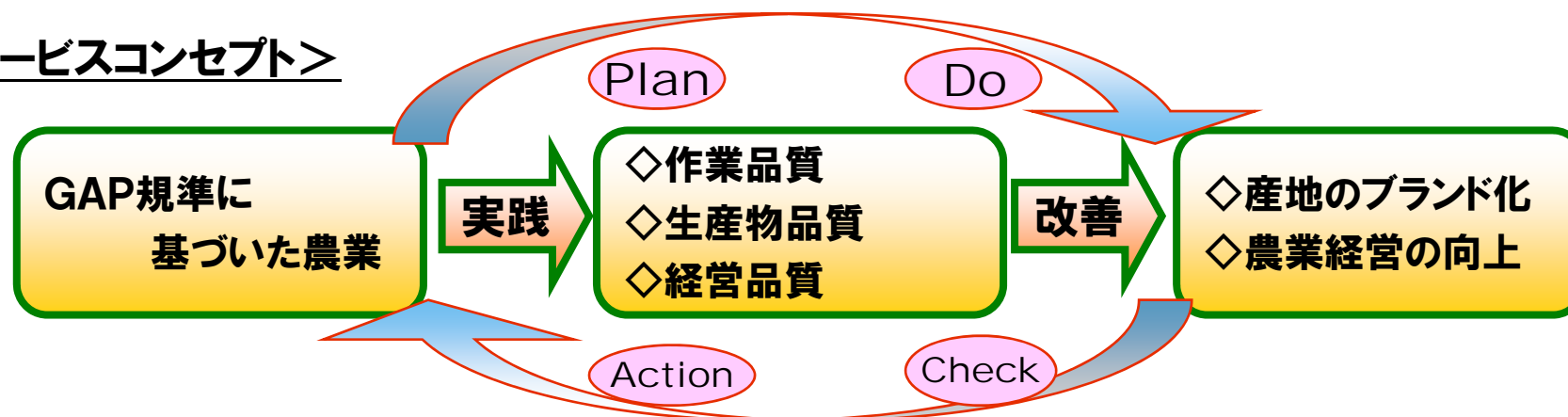
- ⑦ 市場、小売に至るトレーサビリティ情報提供
- ⑧ 出荷情報のリアルタイムな把握による市場での優位性
- ⑨ 作付前のお荷量を確定する受注生産への対応

「使いやすく展開しやすいシステム」

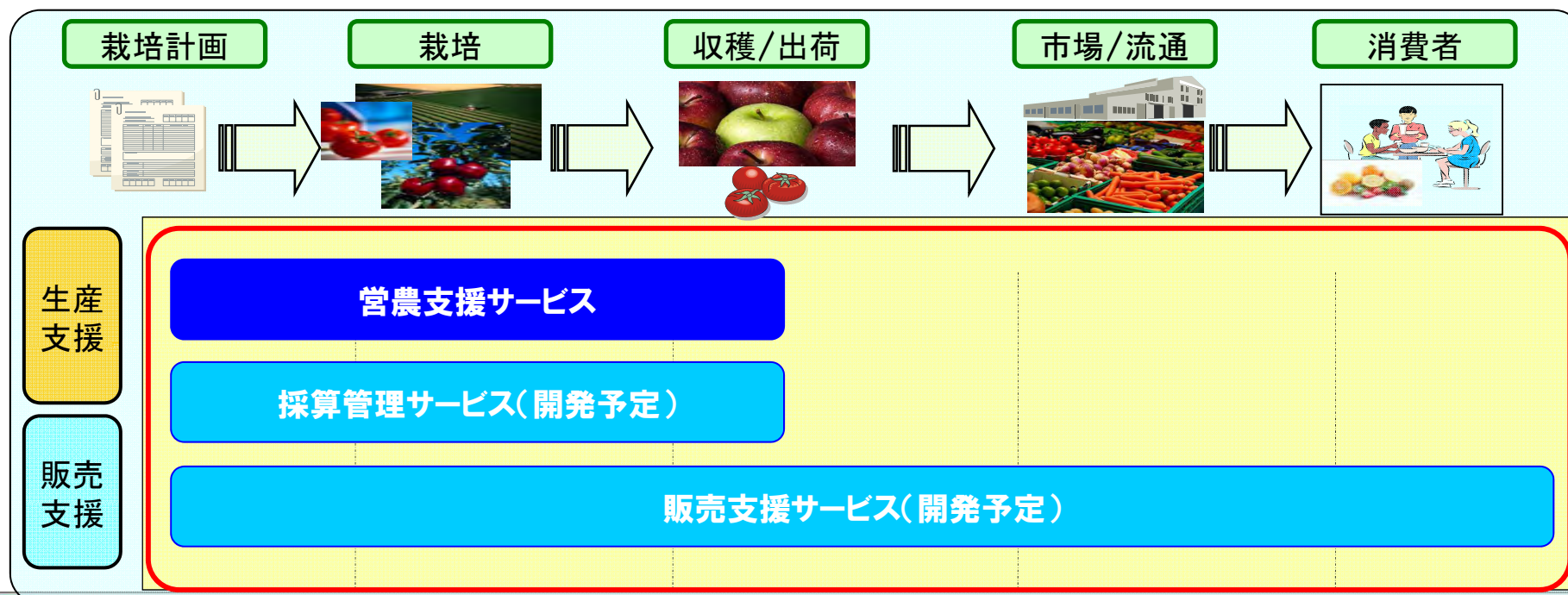
- ⑩ 生産者が日々入力可能な「操作性」
- ⑪ 減少する営農指導員、普及員の代替可能な仕組み
- ⑫ 導入負荷、及び、システムメンテナンス負担削減

2. 農業経営支援システムサービスコンセプト

<サービスコンセプト>



<サービス体系>

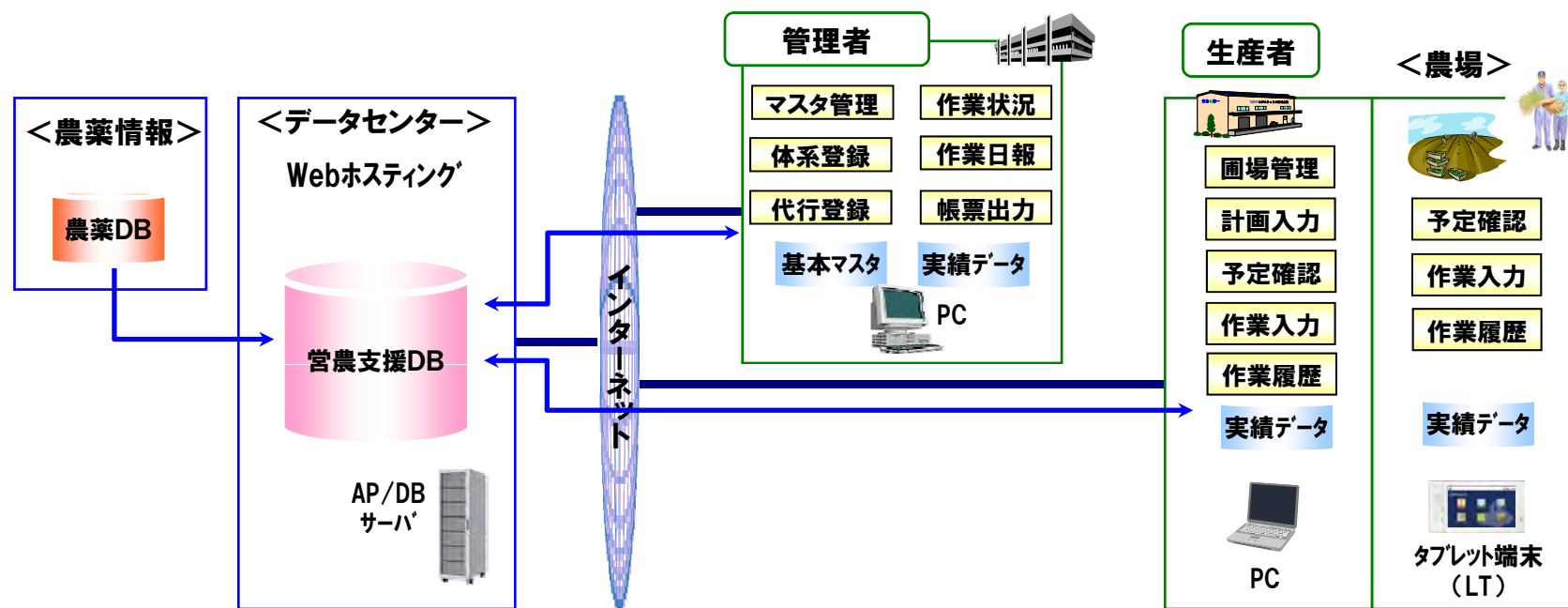


サービス概要

《サービス概要》

適正栽培基準や前年実績に基づいて作業計画を立案し、タブレット端末を利用して日々の農作業実績を登録することで、生産工程の見える化を行い、今までの経験と感覚による農業から定量的なデータに基づいた農業により、生産性の向上に貢献するサービスです。

- サービス適用対象品目： 野菜(順次、水稻、果樹を準備予定)
- サービス提供時間帯： 24時間365日稼働 但し定期メンテナンス時間帯を除く



サービスメニュー

計画に基づいた農作業の実施により、農薬使用基準の厳守、安定供給の実現、生産性の向上を支援する

管理者メニュー

作業状況

・産地、圃場における作業状況を一覧表示

作業日報

・作業者の入力した日報を参照

帳票出力

・各種情報をデータ出力し、分析を実施

マスタ管理

・利用する品目、品種、農薬、肥料等の情報を管理・登録

体系登録

・品目ごとの栽培暦を登録

代行登録

・生産者を代行して登録作業を実施

生産者メニュー

計画入力

・栽培体系や実績を参考に圃場毎の作業予定を登録

予定確認

・登録した作業予定を週別に確認

作業入力

・作業予定を参考に圃場別の作業実績を登録し、各種基準値の即時チェックを実施

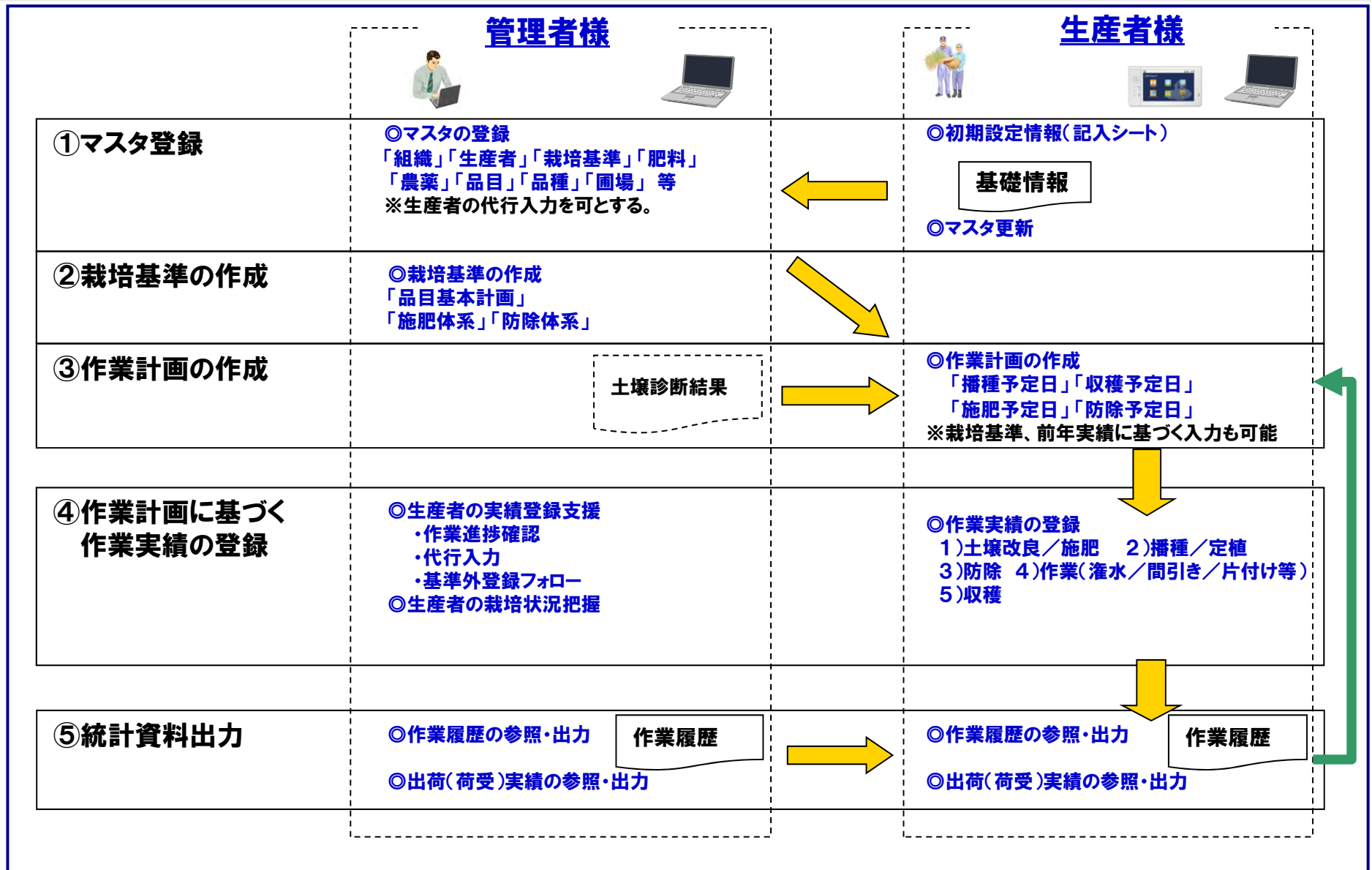
作業履歴

・過去の作業結果を圃場ごとに一覧表示

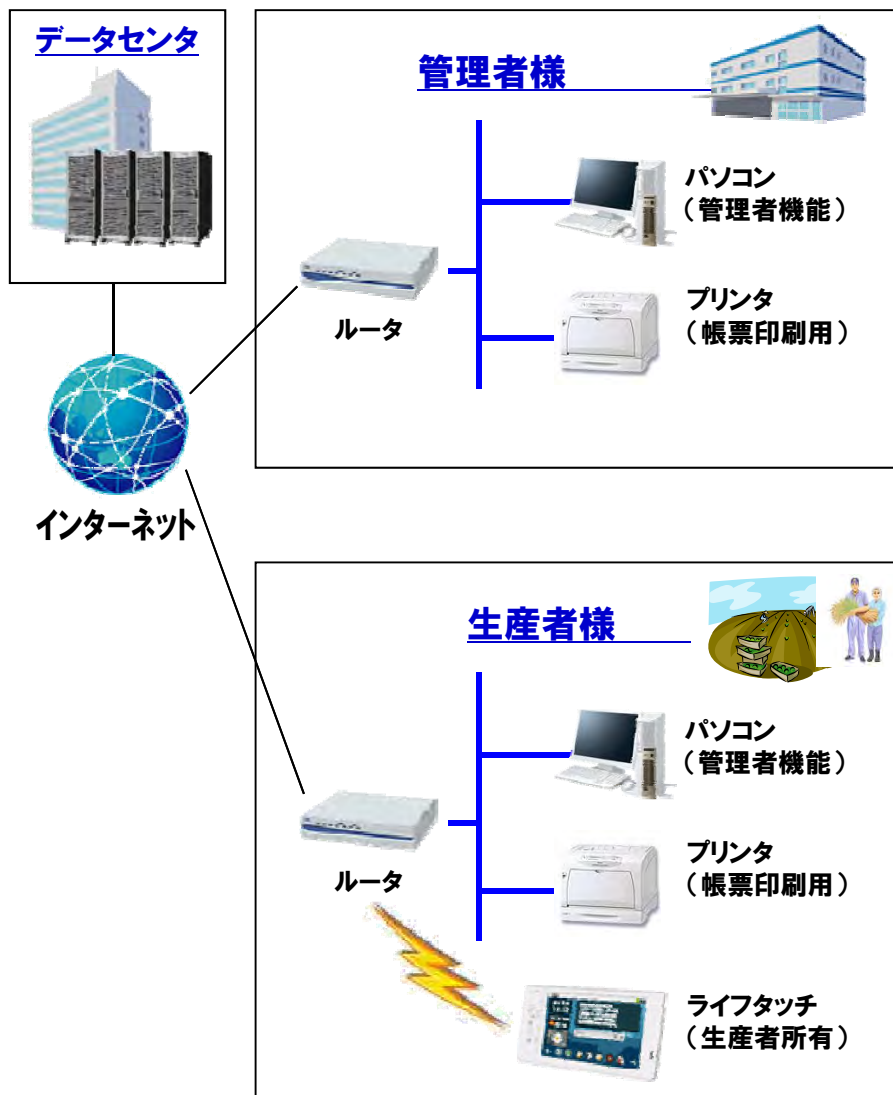
圃場管理

・圃場の登録・変更・削除を実施。登録済み圃場の分割・解除も可能

業務フロー



機器構成イメージ



<必要環境>

- ・インターネット接続環境
- ・PC
- ・プリンタ

PCからのクラウドサービス接続、帳票印刷等を可能とする。

動作環境(PC)

OS: Windows XP/Vista/7 32ビット版
IE: Internet Explorer 7/8

<必要環境>

- ・インターネット接続環境(※ルータは無線機能付きルータ)
- ・PC
- ・プリンタ
- ・ライフタッチ(NECタブレット端末)

PC、ライフタッチからのクラウドサービス接続、
PCからの帳票印刷等を可能とする。

動作環境(PC)

OS: Windows XP/Vista/7 32ビット版
IE: Internet Explorer 7/8

3. 営農支援サービス取組み事例(小売業、子会社に農業生産法人)

導入の背景

■ 本部による直営農場／契約農家の生産状況把握・管理の実現

- 直営農場、及び契約農家は全国に点在しているが、本部にて生産状況を把握することにより、適正栽培の確認を実現する。

■ 消費者に対する安心安全の証明

- 店舗へ直営農場の生産履歴情報を提供したい。

■ 生育状況のリアルタイムな把握による有利調達の実現

- 現在、市場と直営農場から調達しているが、直営農場のリアルタイムな生育状況から収量予測を行い最適な市場調達を実現する。

■ 将来的な生鮮SCMの実現

- 生産現場から消費者に至る青果物の流通プロセス最適化を目指し、収量予測、在庫管理、鮮度管理、物流管理、トレーサビリティやリアルタイムな情報共有を目指したい。



現在の状況

■ 2012年春 本番導入開始。

■ 全国50ヶ所の直営農場に加え、優良契約農家150戸を対象に、順次サービス導入予定。



Empowered by Innovation

NEC